

## 研究課題名

「胃管再建後の患者の膵頭十二指腸術後の出血に対してステントグラフト留置を行った一例」

## に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2017年1月1日～2017年12月31日のうち、該当する1症例

### 2. 研究目的・方法・研究期間

目的：胃管再建後の患者の、膵頭十二指腸切除術後の上前膵頭十二指腸動脈の結紮部からの動脈性出血に対して、胃十二指腸動脈にステントグラフトの留置を行い、右胃大網動脈の血流を温存し、胃管の壊死を予防しながら、止血を得られた症例を経験したため、学会誌に症例報告を行う。

方法：電子カルテより後方視的にこの一症例のみの臨床情報を抽出して行う。

研究期間は実施承認日より2022年3月31日まで。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床経過、バイタルデータ（血圧など）、画像データ（CTおよび血管造影）、血液検査データ

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

駒田智大（名古屋大学医学部附属病院放射線科 助教）

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

Tel: 052-744-2328

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院放射線科 駒田 智大